

今週のビルマのニュース 2011年8月19日 (1128号)

スーチー氏が地方に 戦闘に備えタイ側で避難訓練 イラワディ川ダム開発

【ビルマ国内・国際関係】

- ・ 北部や東部で国軍と少数民族武装勢力との間の戦闘が断続的に起きている。カレン州やシャン州に接するタイのターク県とチェンマイ県では17日、タイ軍が住民を対象に避難訓練を行った。乾季の到来に伴う戦闘の激化を想定したもの。(18日 DVB ほか)
- ・ 民主化運動指導者アウンサンスーチー氏は11日、カチン州のイラワディ川に建設中のミッソンドムについて、計画の見直しなどを呼びかける声明「イラワディ・アピール」を発表した。14日にはペギー（バゴ）を訪れて演説などを行った。政治活動としての地方訪問は昨年11月の自宅軟禁解除以来初めて。多数の市民が歓迎した(14日 AP ほか)。
- ・ チャット高が続く中、ビルマ政府はコメなど主要産品7品目について、15日から半年間、輸出税を免除すると発表した。(16日日経ほか)

【政府開発援助 (ODA)】

- ・ 「日本 NGO 連携無償資金協力」贈与契約締結2件：コーカン自治地域での母子保健事業フェーズ2のため約3,670万円(7月1日、AMDA 社会開発機構に供与)、視覚障害者自立支援事業(第2期)のため約3,880万円(6月1日、ジャパンハートに供与)。

【注目アイテム】

- ・ アウンサンスーチー氏「イラワディ・アピール」(11日発表)の日本語訳(ビルマ情報ネットワーク) <http://www.burmainfo.org/article/article.php?mode=1&articleid=532>
- ・ 「イラワディ川ミッソンドム開発 『建設するべきではない』との勧告が無視されていた」(17日メコン河開発メールニュース) http://www.mekongwatch.org/resource/news/20110817_01.html
- ・ 在タイ・カチン女性協会(KWAT)「戦闘が続くカチン州で避難民が2万人に ビルマ政府は支援を阻止」(16日付プレスリリース。戦闘が起きている場所を示す地図なども)。 <http://www.kachinwomen.com>
- ・ テナセリウム管区でビルマ国軍が広大な土地を接収している問題について、モン人権フォーラムが報告書を発表(15日)。 <http://rehmonnya.org/archives/2056>
- ・ 14日にペギー(バゴ)を訪れたアウンサンスーチー氏や、歓迎する市民の様子(宇田有三氏撮影、ビルマ情報ネットワークのウェブサイトに掲載) <http://www.burmainfo.org/gallery/photo.php>
- ・ 日本貿易振興機構(JETRO)インターネット放送局「ミャンマーの縫製産業 注目を浴びる新たな生産拠点」(動画、約11分) <http://www.jetro.go.jp/tv/internet/20110808970.html>

【イベント情報】([] 内は主催者。共催等は省略)

- ・ [ミャンマー総合研究所] 2011年夏ミャンマーフォーラム 講師：小島英太郎氏(日本貿易振興機構)、今村宣勝氏(世界政経調査会)(日本倶楽部大会議室、22日15~17時)★要申込、有料。
- ・ [ビルマ民主化ネットワーク日本(NDB)、全ビルマ学生会連盟(ABFSU)] ミンコーナイン氏及び全政治囚の釈放を求める行動(在日ビルマ大使館前、22日15~16時。政治囚釈放を求める署名を提出予定)
- ・ [アムネスティ岐阜グループ] ドキュメンタリー『ピュア希望の鐘』上映・ココラット氏講演会(岐阜・ハートフルスクエアG生涯学習センター中研修室、27日13時半~15時半、開場13時15分)
- ・ [ビルマ市民フォーラム] 第65回例会「第三国定住から一年」講演：マウンミョーミンスウェ氏、ソーバラテイン氏(カレン民族機構副議長)他(池袋・生活産業プラザ8階多目的ホール、9月10日18時~)

もっと詳しい情報・お問い合わせは
ビルマ情報ネットワーク <http://www.burmainfo.org>